学校番号	３０２６

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	(学)数学演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	①　新課程　チャート式　大学入学共通テスト対策　数学ⅠA＋ⅡBC（数研出版） ②　2025 年用　パワーマックス共通テスト対応模試　数学Ⅰ・Ａハーフ＋フル　（Z 会） ③　2025 年用　パワーマックス共通テスト対応模試　数学 II・Ｂ・C ハーフ＋フル　（Z 会） ④　スタディサプリ（デジタル教材：リクルート株式会社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自律した学習能力を身につけることを大切に、授業を進めていきます。そのために受験勉強に真摯に、正面から、そして自らの意思で取り組んでいきましょう。 1 学期には数学 C を授業で扱います。数学ⅠAⅡB の基礎的な内容を復習し、より複雑な応用問題を扱っていきます。応用問題に対して丁寧にじっくり解く感覚と、素早くに解く感覚を身に着けられるよう学習を進めていきましょう。みなさんにお願いしたいことは、①ⅠAⅡB の復習を十分に行うこと、②難しいと感じたら無理に進まず振り返って自分が分かるところまで戻ることです。このように丁寧に振り返って学習することで数学の世界を根本的なところから理解することができます。丁寧に振り返りながら学問に取り組む姿勢は、他の科目や生活の中でもきっと役に立つと考えています。粘り強く一緒に学習していきましょう。

2　学習の到達目標

年間の目標

① 学習の自律
受験勉強も含め、自己の目標を実現するために学習計画を立て自らの意思で学習することができる。また、学習に対して自律した態度を身に着けることにより卒業後も自らの意思で意欲的に学習できる素養を身につける。

② 数学に対する広い視野をもつ。教科書に書かれている数学が、数学のすべてではなく、数学とは無限に広がる学問であり身の回りに活用されているものだと深く理解する。

③ 幅広い応用力を身に着ける。３年間の数学の内容をあらゆる場面設定のもと、様々な問題に対応できる思考力、応用力を身に着けていく。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学における基本的な概念をさまざまな方法で表現する方法を理解し、説明しようとしている。また、数学的な概念を他者に説明する際、数学的な概念を用いて効果的に説明することができる。 身の回りの事象や、数学特有の事象について、数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身につけている。	身の回りの事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。レポート課題等で、独自の視点から考察することができ、かつ数式や図を用いた数学的な表現が十分にできる。１つの問題に対し、複数の解答を示すことができる。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする。また、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとする。自分の目標に対して、自分で計画を立て学習を進めることができる。目の前の課題に対して（宿題）、ただこなすだけでなく自身の能力を伸ばすように積極的に取り組むことできる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	空間ベクトル	数学Ｃ空間ベクトル	a:数学的な概念を他者に説明する際、数学的な概念を用いて効果的に説明することができる。 b: レポート課題等で、独自の視点から考察することができ、かつ数式や図を用いた数学的な表現が十分にできる。１つの問題に対し、複数の解答を示すことができる。 c: 数学のよさを認識し数学を活用しようとする。また、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとする。自分の目標に対して、自分で計画を立て学習を進めることができる。	小テスト、レポート課題、期末試験	小テスト、レポート課題、期末試験	宿題

	数学ⅠA	教材①を用いて、数学IA単元ごとの復習を行う。 数と式 2次関数 三角比 データの分析 命題と論証 図形の性質 確率	a: 数学的な概念を他者に説明する際、数学的な概念を用いて効果的に説明することができる。基本問題にすばやく解くことができる。 b:発表活動を通して、独自の視点からも考察することができ、かつ数式や図を用いた数学的な表現が十分にできる。１つの問題に対し、複数の解答を示すことができる。 c: 数学のよさを認識し数学を活用しようとする。また、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとする。自分の目標に対して、自分で計画を立て学習を進めることができる。	小テスト、レポート課題、期末試験	小テスト、レポート課題、期末試験	宿題
2学期	数学ⅡBC	教材①を用いて、数学ⅡBC単元ごとの復習を行う。 式と証明 三角関数 軌跡と領域 指数・対数関数 微分法・積分法 統計的な確率 数列 平面ベクトル		小テスト、レポート課題、期末試験	小テスト、レポート課題、期末試験	宿題
	総合演習 数学ⅠA	教材②を用いて、数学ⅠAの演習を行う。	a: 数学的な概念を他者に説明する際、数学的な概念を用いて効果的に説明することができる。基本問題にすばやく解くことができる。 b:独自の視点からも考察することができ、かつ数式や図を用いた数学的な表現が十分にできる。１つの問題に対し、複数の解答を示すことができる。誘導付き問題において作問者の意図を読み取ることができる。 c: 数学のよさを認識し数学を活用しようとする。また、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとする。自分の目標に対して、自分で計画を立て学習を進めることができる。	小テスト、レポート課題、期末試験	小テスト、レポート課題、期末試験	宿題
3学期	総合演習 数学ⅡBC	教材③を用いて、数学ⅡBCの演習を行う。	a: 数学的な概念を他者に説明する際、数学的な概念を用いて効果的に説明することができる。基本問題にすばやく解くことができる。 b:独自の視点からも考察することができ、かつ数式や図を用いた数学的な表現が十分にできる。１つの問題に対し、複数の解答を示すことができる。誘導付き問題において作問者の意図を読み取ることができる。 c: 自分の目標に対して、自分で計画を立て学習を進めることができる。	小テスト、レポート課題、期末試験	小テスト、レポート課題、期末試験	宿題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度